PCT

国際調査報告

(法第8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 F106SMTWO	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP2004/016601	国際出願日 (日.月.年) 09.11.2004	優先日 (日. 月. 年) 13.11.2003		
出願人 (氏名又は名称) 住友商事株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。				
この国際調査報告は、全部で2 ページである。				
この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。				
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。				
b. □ この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる(第 I 欄参照)。				
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。				
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅲ欄参照)。				
4. 発明の名称は 区 出願力	(が提出したものを承認する。			
□ 次に方	に国際調査機関が作成した。			
5. 要約は ※ 出願人	が提出したものを承認する。			
国際調		47条(PCT規則38.2(b))の規定により 際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ る。		
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は、 第2 図とする。 区 出願人が示したとおりである。				
□ 出	願人は図を示さなかったので、国際調査	を機関が選択した。		
□ 本	図は発明の特徴を一層よく表しているの	つで、国際調査機関が選択した。		
b 要約とともに公表される図はない。				

様式PCT/ISA/210 (第1ページ) (2004年1月)

国際調査報告

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. 7 C03C17/30, B32B17/10, C09D183/04, 183/10

B. 調査を行った分野

J.

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl. C03C17/00-17/42, B32B1/00-35/00, C09D183/04, 183/10, G02F 1/1333

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

引用文献の		関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X	JP 2002-348378 A (コリア インスティチュート	1 5
Y	オブ サイエンス アンド テクノロジー) 2002.12.0	1-3, 5-
	4,全文,図1-5 (ファミリーなし)	1 2
A		4, 13,
		1 4
Y	JP 2002-534305 A (ショット・ディスプレイ・グラ	1-3, 5-
	ース・ゲーエムベーハー) 2002.10.15,全文,図1	1 2
A	& EP 1048628 A1, 全文, 図1 & WO 200	4, 13-1
	0/041978 A1	5
!		

「 C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 06.01.2005 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

国際調査報告の発送日 **25.1.2005**特許庁審査官(権限のある職員) 大橋 賢一

電話番号 03-3581-1101 内線 3416

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/016601

			20047010001		
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ C03C17/30, B32B17/10, C09D183/04, 183/10					
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
B. FIELDS SE	EARCHED				
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ C03C17/00-17/42, B32B1/00-35/00, C09D183/04, 183/10, G02F1/1333					
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2005 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2005 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2005					
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)					
C. DOCUMEN	NTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where a		Relevant to claim No.		
X Y A	JP 2002-348378 A (Korea Institute of Science and Technology), 04 December, 2002 (04.12.02), Full text; Figs. 1 to 5 (Family: none)		15 1-3,5-12 4,13,14		
Y A	JP 2002-534305 A (SCHOTT DISPLAY GLAS GmbH.), 15 October, 2002 (15.10.02), Full text; Fig. 1 & EP 1048628 A1 Full text; Fig. 1 & WO 2000/041978 A1		1-3,5-12 4,13-15		
	cuments are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
 Special categories of cited documents: "		"T" later document published after the inter date and not in conflict with the applica the principle or theory underlying the in	tion but cited to understand		
filing date c		"X" document of particular relevance; the cl considered novel or cannot be considered novel or cannot be considered when the document is taken alone			
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)		"Y" document of particular relevance; the cl considered to involve an inventive s			
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		combined with one or more other such obeing obvious to a person skilled in the "&" document member of the same patent is	documents, such combination art		
Date of the actual completion of the international search 06 January, 2005 (06.01.05) Date of mailing of the international search report 25 January, 2005 (25.01.05)					
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer			
Facsimile No.		Telephone No.			